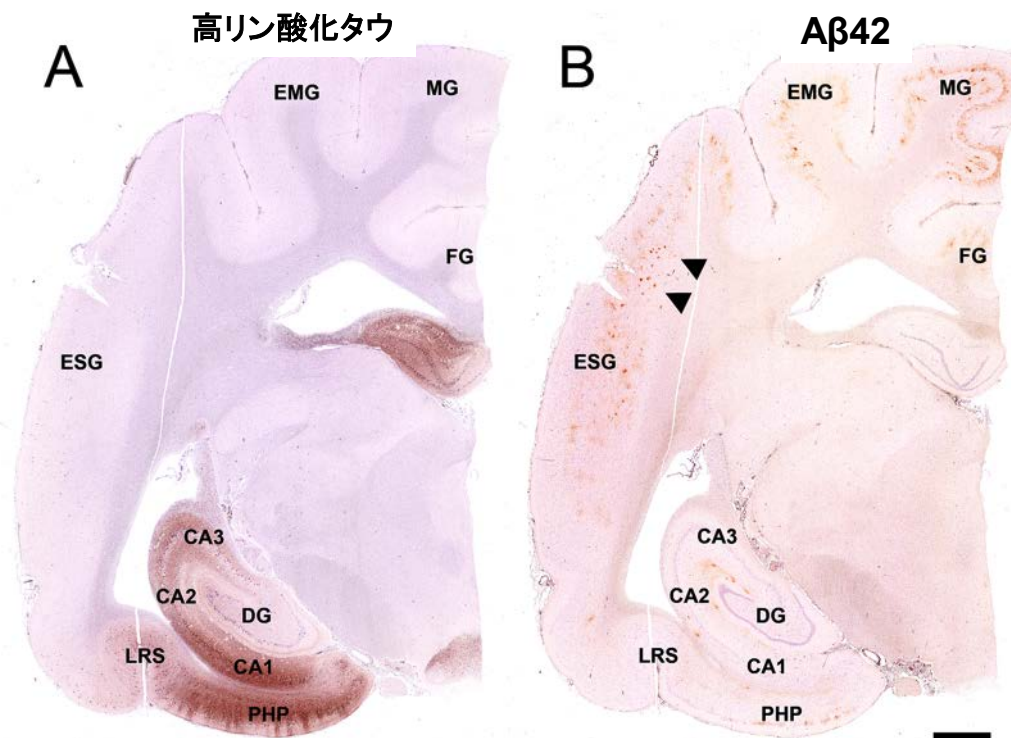


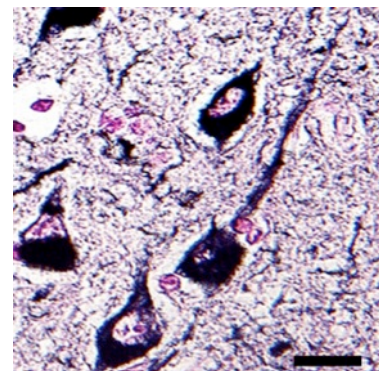
# ヒト、ヤマネコ、げっ歯類における老人斑および神経原線維変化の形成

研究分担者 宇根有美 麻布大学獣医学部獣医学科  
 共同研究者 チェンバーズ ジェームズ\*  
 \*東京大学大学院農学生命科学研究科

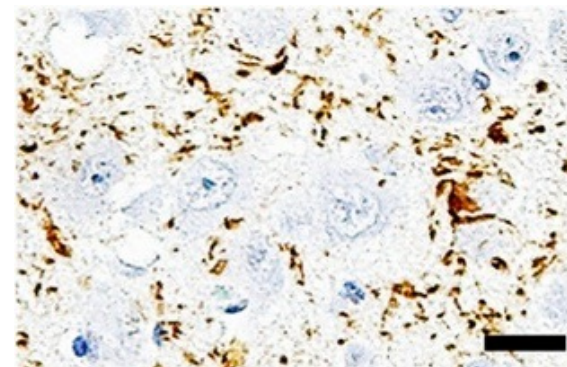
Aβ 蛋白質 (ヒト型Aβとのアミノ酸配列相違)	Aβアミノ酸配列が 相同な動物種	老人斑	神経原線維変化
<b>ヒト Aβ</b>	サル、イヌ、クマなど	老齢個体で嗜銀性 プラークを形成	ヒト以外の動物で稀
<b>ヤマネコ Aβ</b> (1 アミノ酸残基)	新規に発見	顆粒状のAβ沈着、 嗜銀性プラークは無い	Aβ沈着に伴って 高頻度に形成される
<b>げっ歯類 Aβ</b> (3 アミノ酸残基)	ラット、マウス	報告なし	報告なし



老齢ツシマヤマネコの脳 (免疫染色)



ガリアス・  
プラーク染色



Aβ42(免疫染色)